

◆「経済倶楽部講演録」

バックナンバーのご案内

＊5月号 市川眞一「政治の季節となる2020年 経済へのインパクト」 青山瑠妙「変容する国際秩序・転機を迎えた中国の外交」 山田孝男「ワード・ポリテイクス／コラムニストが考える、これからの日本」

＊4月号 野口悠紀雄「日本経済のゆくえ」 原田伊織「軍国日本を創った明治維新」 大場弘行「日本を覆う公文書クライシス」 片山善博「地方自治のガバナンスを問う」

＊3月号 藤原帰一「激流2020——動乱の世界」 柿崎明二「独裁とねじれ」 高橋洋一「2020年の日本経済をよむ」 鶴飼秀徳「寺院を活かせば地方が蘇る」

【編集後記】

コロナ騒ぎのどさくさに紛れて検察庁法改正が強行されようとしています。政府は「他省庁の定年延長に合わせるため」と説明していますが、それならなぜ内閣や法務大臣の判断でさらに定年を延長できる規定が新たに盛り込まれたのか。もともと1月に安倍首相に近いとされる黒川東京高検検事長の定年延長を閣議決定による法解釈変更で強行したことへの辻褄合わせとしかいいようのない改正案です。行政からもっとも中立であるべき検察の人事に時の権力が介入できるようになれば、ただでさえ危うい日本の三権分立は根底から揺らぐことになるでしょう。

次号は、歳川隆雄氏「コロナ政局の見通し」、白井さゆり氏「国際経済情勢と日本」、中林美恵子氏「米大統領選の行方と日本を取り巻く国際情勢の変化」、酒井啓子氏「新型コロナ蔓延の中東域政治に与える影響」を掲載予定です。

東洋経済 **経済倶楽部講演録** (2020年6月号)

2020(令和2)年6月20日発行

本書内容の複写・複製・転記載・磁気媒体への入力はお断りします。

発行人 駒橋 憲一 編集人 柴生田 晴四

発行 東洋経済新報社
編集 一般社団法人 経済倶楽部

〒 103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1 (東洋経済ビル9階)

電話 03-3270-0681 Fax 03-3270-0987

e-mail; keizaiclub@nifty.com

ホームページ <https://www.keizaiclub.or.jp>

印刷・製本 東港出版印刷

〈本誌は全国の経済倶楽部会員向けに刊行され、市販はいたしません〉